

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名		美容鍼灸学Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	実習室
担 当 教 員		本原 二美恵	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
美容鍼灸でも顧客ニーズの高い顔面鍼を基本的手技および愁訴により施術の違いを学習する。 顔面鍼を安全で効果の高い方法で実践できることを達成目標とする。							
《成績評価の方法と基準》							
実技試験70％ 平常評価30％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
配布プリント							
《授業外における学習方法》							
実技補習での練習や自身での練習							
《履修に当たっての留意点》							
最終学年となり、これまでの学習を活かし、本格的な美容鍼を実践していきます。ただ美容鍼をできるだけでなく、なぜ美容鍼の効果があるのかも説明できるよう、知識と技術を習得してください。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	両手刺鍼を実践できる		プリント 鍼灸道具	皮膚の構造と機能、顔面部の筋について復習しておく	
		各コマにおける授業予定	両手刺鍼				
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	鍼管を用いても、用いなくても顔面部への刺鍼が実践できる		プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく	
		各コマにおける授業予定	顔面部への刺鍼(鍼管有り・無し)				
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	該当筋肉の触診ができ、かつ刺鍼が実践できる		プリント 鍼灸道具	皮膚の構造と機能、顔面部の筋について復習しておく 前回の授業の内容を練習しておく	
		各コマにおける授業予定	筋肉の触診1 刺鍼				
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	該当筋肉の触診ができ、かつ刺鍼が実践できる		プリント 鍼灸道具	皮膚の構造と機能、顔面部の筋について復習しておく 前回の授業の内容を練習しておく	
		各コマにおける授業予定	筋肉の触診2 刺鍼				
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	該当筋肉の触診ができ、かつ刺鍼が実践できる		プリント 鍼灸道具	皮膚の構造と機能、顔面部の筋について復習しておく 前回の授業の内容を練習しておく	
		各コマにおける授業予定	筋肉の触診3 刺鍼				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	たるみに対しての刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	たるみに対しての刺鍼		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	しわに対しての刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	しわに対しての刺鍼		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	くすみに対しての刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	くすみに対しての刺鍼		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	くまに対しての刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	くまに対しての刺鍼		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	むくみに対しての刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	むくみに対しての刺鍼		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼としての頭部への刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	頭部への刺鍼		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	美容鍼としての顔面部への鍼通電が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	顔面部への通電		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	経穴を用いた刺鍼が実践できる	プリント 鍼灸道具	前回の授業の内容を練習しておく
		各コマにおける授業予定	経穴を用いた刺鍼		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	これまでの手技を実践できる	プリント 鍼灸道具	これまでの授業の内容を復習し、練習しておく
		各コマにおける授業予定	これまでの復習		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	これまでの手技を実践できる 特に、顔面の筋肉の触知、刺鍼について確実に実践できる	プリント 鍼灸道具	これまでの授業の内容を復習し、練習しておく
		各コマにおける授業予定	総合復習、まとめ		